

**平成27年度 文部科学省委託事業**  
**現職教員の新たな免許状取得を促進する講習等開発事業アンケート**  
 ～教員が学び続け資質の向上を図るための教員養成カリキュラムの開発と教材資料の流通・提供～

平成27年度に文部科学省の委託事業で、ハイレベルな教員免許状更新講習と免許法認定講座・大学院等を連携させ、教員が学び続け資質の向上を図るために、教員免許状更新講座【対面授業・通信教育】を受講した教員を対象に、課題の提出により文部科学省免許法認定講座の単位認定を行う教育モデルプログラム等を展開しています。今後の事業の展開をする上で、下記のアンケートにご協力ください。

※ 該当する数字に○をして下さい。

- 年齢** 1. 30代 2. 40代 3. 50代 4. その他 ( )
- 性別** 1. 男性 2. 女性
- 学校種** (中高一貫校については主たる担当を選択ください。)
1. 幼稚園 2. 小学校 3. 中学校 4. 高等学校 5. 特別支援学校  
 6. 教育センター・博物館等 7. 教育委員会・教育事務所等 8. その他 ( )

**設問1** 今回、本学の現職教員の新たな免許状取得を促進する講習等開発事業における教育モデルプログラムについて、以下の項目について、4つの中からあてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

NO.	現職教員の新たな免許状取得を促進する講習等開発事業	必要	やや必要	あまり必要でない	必要でない
B1	本学の「教員免許更新講習」は、ハイレベルな「教員免許更新講習」として、大学院レベルの講習を設定しています。あなたは、このような大学院レベルの「教員免許更新講習」は必要だと思いますか。				
B2	いつでもどこでも学修できる「通信」での「教員免許更新講習」について必要だと思いますか。				
B3	会場に集まって学修する「対面」での「教員免許更新講習」について必要だと思いますか。				
B4	通信・放送・インターネットを通じた「遠隔」での「教員免許更新講習」について必要だと思いますか。				
B5	いつでもどこでも学修できる「通信」での「免許法認定公開講座」について必要だと思いますか。				
B6	会場に集まって学修する「対面」での「免許法認定公開講座」について必要だと思いますか。				
B7	通信・放送・インターネットを通じた「遠隔」での「免許法認定公開講座」について必要だと思いますか。				
B8	「教員免許更新講習」を修了した方を対象にした、「免許法認定公開講座」における「教育実践特講(2単位)」の単位認定について必要だと思いますか。				
B9	小学校に英語の教科ができることになりました。本学では、小学校の教員を対象に「中学校英語」の2種教員免許状を取得する講座を開講しています。今後、小学校の教員に中学校「英語」の教員免許状は必要だと思いますか。				
B10	学び続ける教師・成長する教師を支援するために大学での公開講座の拡大は必要だと思いますか。				

**設問2** 本学の教員免許状更新講習についてどのような方法でお知りになりましたか。5つの中からあてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

1. 学校に送られてきた公開講座の案内 2. インターネット 3. 学校や教育委員会の紹介  
 4. 図書館や公民館 5. その他 ( )

ご協力ありがとうございました